

勝手に
選んだ！！

Photo Gallery



ダム施設見学



工場改装前



上海の夜景をバックに....★



2017年くにびきメッセ



company newsletter

LIBERTY NEWS



池田直之参加スウェーデン展示会に初出展！



2018年1月23日～24日に、スウェーデンのストックホルムで開催されたMVTe2018 “メーテスプラッツ・フォア・ヴェル・フェーズテクノロジー・オク・イーヘサ”に我が社が出展しました！！
欧州担当セールスマネージャー池田直之が参加しました。
池田さんに当日の様子をお伺いしました！！◎

池田『こんにちは！営業部の池田です。この度弊社が出展させて頂いた展示会はストックホルムで毎年開催される、介護に特化した展示会だったのですが、正直最初は福祉先進国のこの国で、弊社の製品がどのような反応を受けるのか不安もありましたが、初日二日目ともにとても沢山の方々がブースに来て頂き、興味と関心を持ってもらう事ができました！』

この出展に際し、社内外にて準備段階から沢山の皆さんに助けを頂きました。皆さん高さん、ありがとうございます。スウェーデンは人柄の良い人が多く、親日な国でチーズと肉をよく食べる、お洒落、とても寒い。空気がきれい、女性も、男性も。展示会は盛況を頂きましたこととても沢山の報告を持ってお礼と代えさせていただきます！

海外介護事情

「寝たきり老人がいらない！？スウェーデン」
今回のピックアップはスウェーデン。すごく遠い国に感じているのですが、高さんとの関わりで何だか身近にさえ感じてきました。

【長く自宅生活で、満足度が高い】
「高齢になっても、医療や介護が必要な状態になっても、できるだけ長く自宅で生活できる方法をとるべきだ」という方針がとられているスウェーデンでは、80歳以上の高齢者のうち、特別住宅に入居している人が15%ほど、在宅で介護サービスを受けている人が24%しかおらず、多くの高齢者が在宅介護サービスや特別住宅に満足しているという調査結果もあります。

【孤独死や寝たきり老人も存在する】
介護の民間委託が進むにつれ、コストを削減して収益を上げるためにサービスの質をさげるという事件もありました。要介護者をベッドに縛り付けたり、おむつ交換の回数を減らしたりなどのずさんな介護が明らかになり、社会に大きな衝撃を与えました。日本より核家族化が進んでいるので、孤独死も多く発生しているようです。スウェーデンには寝たきり老人がいらない、と言われるのですが、現実には身体が弱くなればベッドで

一日を過ごす高齢者もいるのです。
【孤独死問題対策】
スウェーデンにも55歳以上の人を対象にした「シニア住宅」があります。プライバシーは確保されながらも、同じ高齢者がすぐ隣に住む集合住宅です。イベントがたくさんあるので、それに参加することにより、周りの住民との繋がりができ、孤独死の防止になるものです。



スウェーデンの介護職員が取り組んでいるオムソーリ・ケアとは？

- ①ポイントを絞ったニーズ・ケア
- ②できる事は手伝わず、できない事を援助する
- ③チームプレー！利用者の状態をチーム全員で把握
- ④非マニュアル。「クリスマスまで生きたい」という末期患者がいたら、季節外れでもクリスマス飾りをする
- ⑤入念で丁寧なケアをする
- ⑥機転を利かせて臨機応変に！
- ⑦介護者自身が自分の心を静かに保つ
- ⑧友達のような親しさと節度
- ⑨豊富な会話、声の力

心に寄り添うオムソーリの概念がもっと広がれば介護意識も変わりそうですよね！世界中に広がりますように…★



介護する側もこの排他に伴う労働量から解放される
1月26日松江商工会議所にて行われた各管内事業所の自慢の「新商品や新サービス、新事業」をマスコミ関係者に直接PRするプレス発表会が開催され、我社も出席しました。



松江の中小企業 白粉の商社PR

リバイティひまわり NHK地方情報番組のニュースに...



写真は月見そば530円
推薦者 片山隆雄部長
VOL.1
おすすめランチ

白濁天満宮も近い横浜町（よこばまちょう）に立地する創業1910年頃！という歴史ある、そば田村屋。窓のくもりもガラス、プリント木目のテーブル、相当使用されたと思われる年代物の岡持、一部タイルの張りの壁、なレトロな店舗。テレビの音一つ無い静寂な空気の中で、お年を召された人柄のよい大将の打つ蕎麦は、味、コストパフォーマンスも最高の逸品！昔ながらのシンプルながらも、出雲蕎麦です。昭和の気分が浸りながら、飾り気のない蕎麦を是非一度食べてみてください。

